

## 編集後記

日本機械学会技術と社会部門のニュースレター33号をお届けします

委員長は基本2年が任期ですが、2015年度は3期目を仰せつかりました。お陰様で、ニュースレター発行作業の改革を開始できました。さて私事ですが、2015年は2ヶ月程家事全てを負担しました。昨年は「共稼ぎは大変」というような話をしましたが、もう少しタフな状況になった訳です。協力を仰ぐことや家事の時短を更に進める訳ですが、真夜中や早朝の作業で辻褄を合わせるのは誰しもすることかと思えます。ニュースレターの記事執筆、誰もが何かと引き換えに時間を費やしています。記事が埋もれば、執筆者各自の作業の価値を損なうことになります。それは良くないと考え、過去に発行されたものも含めて題名と執筆者を一覧表示しました。なお、2015年度は技術と社会部門のニュースレターが1回しか発行されていませんが、これは改革ではなく、ただの成り行きです。御迷惑をおかけしました。

広報委員会委員長 加藤 義隆 (大分大学)

発行：一般社団法人 **日本機械学会**

The Japan Society of Mechanical Engineers  
技術と社会部門  
部門長 綿貫 啓一 (埼玉大学)  
事務担当 曾根原 雅代

2016年2月29日発行  
ISSN 2185-3177

編集：第93期 広報委員会

委員長 加藤義隆 (大分大学)  
幹事 佐藤 智明 (神奈川工科大学)  
委員 小宮 聖司 (神奈川工科大学)  
滝谷 俊夫 (日立造船)  
筒井 壽博 (弓削商船高等専門学校)  
吉田 敬介 (九州大学)

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.33

(C)著作権:2016 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門